

## 令和8年度 技術・家庭科 家庭分野 評価規準 2年

項目	時数	評価規準
ガイダンス 自分の成長と家族・家庭生活	3	・小学校の学習を振り返るとともに、三年間の学習に見通しを持つ。 ・自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられていることに気づいている。(知・技)
食事の役割と中学生の栄養	4	・食事の役割について理解している。(知・技) ・栄養素の種類と働きが分かり食品の栄養的特質を理解している。(知・技) ・自分の食生活を点検し、課題を見つけ設定している。(思・判・表)
中学生の発達に必要な栄養素の摂取基準	4	・成長に必要な栄養素とその摂取基準を知る。(知・技) ・日常生活で必要量を満たす食生活を実践しようとしている。
栄養バランスと献立	3	・中学生が1日に必要な食品の種類とがい量について理解している。(知・技) ・中学生の1日分の献立について解決策を構想している。(思・判・表)
箸の制作	0.5	・自分のための箸づくりに、主体的に取り組んでいる。(主体的に取り組む態度)
箸の起源とマナー	0.5	・日本の食文化について理解している。(知・技)
和の食文化	1	・日本の食文化について理解している。(知・技)
食品の選択と安全	4	・生鮮食品と加工食品について理解している(知・技) ・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。(知・技)
安全な調理と基本技能	3	・調理用具等の適切な管理を理解しているとともに操作ができる。(知・技)
肉の調理	2	・肉の料理の特徴について理解している。(知・技)
野菜の調理	2	・野菜の料理の特徴について理解している。(知・技)
魚の調理	2	・魚の料理の特徴について理解している。(知・技)
エコクッキング	1	・環境に配慮した調理の仕方について理解している。(知・技)
より良い食生活	2	・より良い食生活を目指し、食事の役割や栄養、献立、調理について工夫し、創造し、実践しようとしている。(主体的に取り組む態度)
これからの食生活	1	・持続可能な食生活を目指し、自身の生活を振り返り課題解決に取り組もうとしている。(主体的に取り組む態度)
郷土料理調	2	・地域の食文化を理解しているとともに和食の調理が適切にできる。(知・技)

合計 35 時間